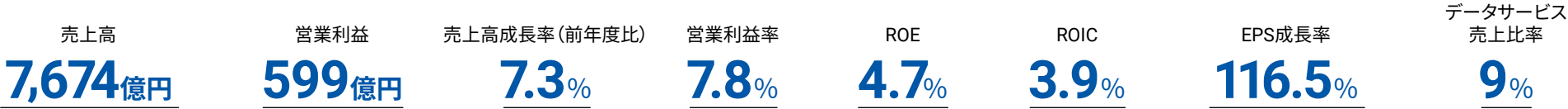


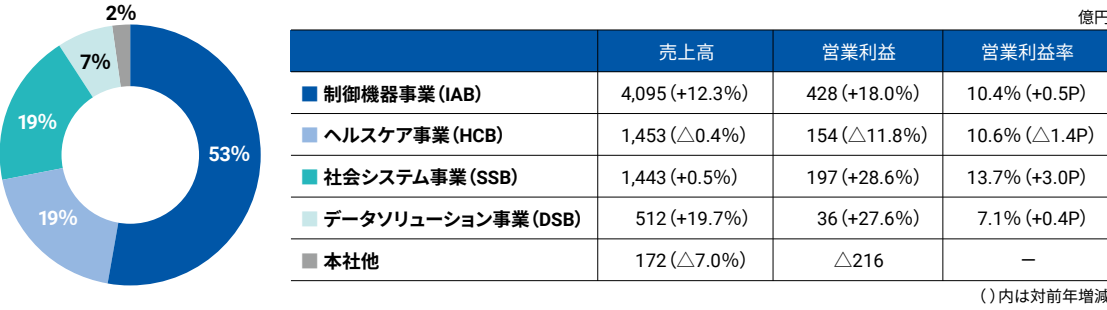
財務・非財務ハイライト

2025年度実績

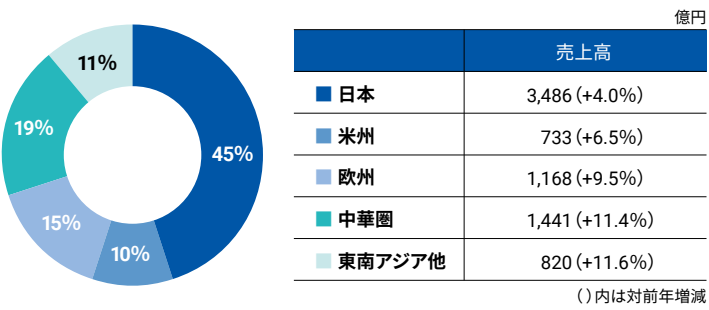
財務指標 (米国会計基準 (US-GAAP)、継続事業のみ)



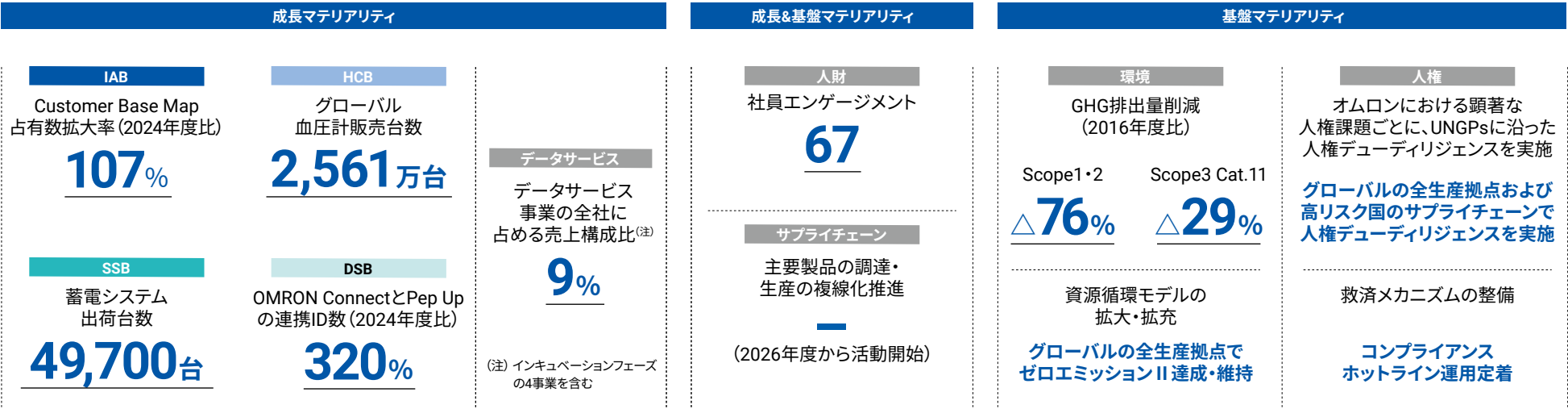
事業部門別連結業績



地域別連結売上高



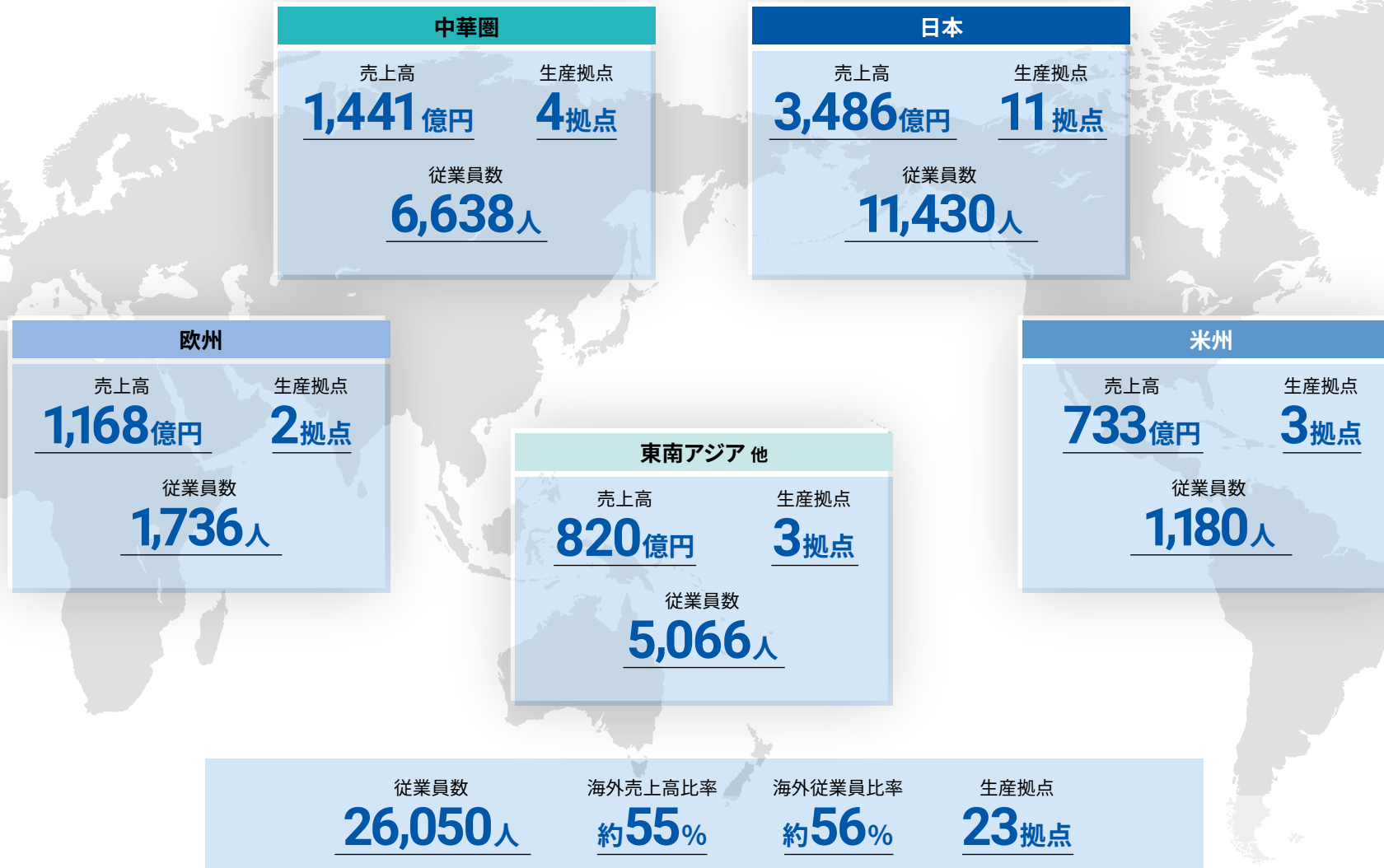
非財務目標 (非継続事業含む)



財務・非財務ハイライト

各エリアにおける業績、従業員数、生産拠点

(注) 売上高、海外売上高比率は米国会計基準、継続事業のみにて算出。
従業員数、生産拠点数、非生産拠点数は非継続事業を含み算出。



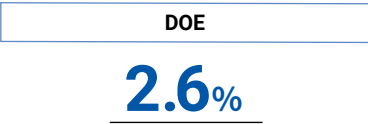
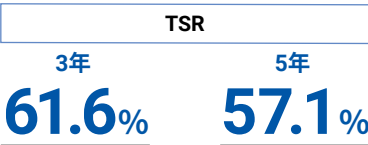
(注) 各区分に属する主な国または地域は次のとおりです。

米州: 米国・カナダ・ブラジル 欧州: オランダ・英国・ドイツ・フランス・イタリア・スペイン 中華圏: 中国・香港・台湾 東南アジア他: シンガポール・韓国・インド・豪州

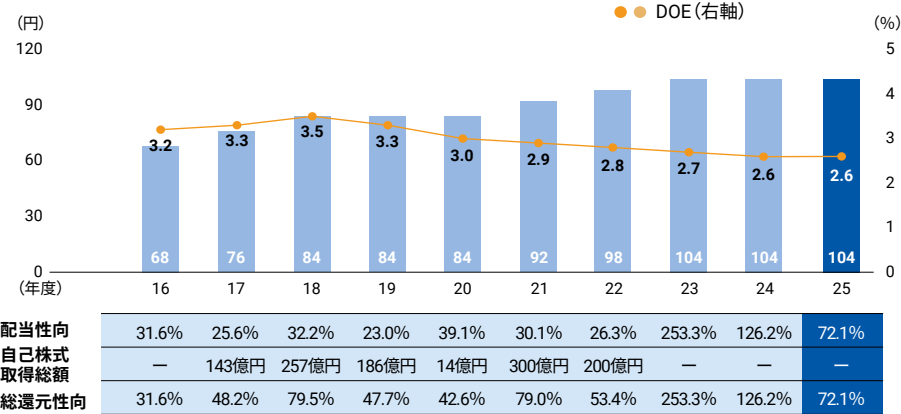
(注) 2026年3月31日時点

財務・非財務ハイライト

株式に関する指標



株主還元の推移

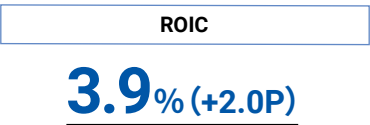
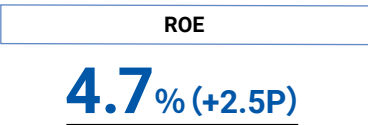


TSR (株主総利回り)

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
TSR (%)	96.1	91.4	66.0	53.4	57.1
配当込みTOPIX (%)	102.0	107.9	152.5	150.2	202.2

(注) TSRは、2020年度末時点の株価を基準として算定しています。

財政状態、キャッシュ・フロー、成長投資に関する指標



財政状態の概況

	2025年度実績 (億円)	増減 (億円)
資産合計	15,163	+1,538
負債合計	5,157	+877
株主資本	8,359	+640
非支配持分	1,647	+21
純資産合計	10,006	+661
負債及び純資産合計	15,163	+1,538

キャッシュ・フローの概況

	2025年度 (億円)	増減 (億円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	609	+51
投資活動によるキャッシュ・フロー	△701	△222
フリーキャッシュ・フロー	△92	△170
財務活動によるキャッシュ・フロー	324	+370

成長投資の概況

	研究開発 (億円)	設備投資 (億円)
制御機器事業 (IAB)	247	92
ヘルスケア事業 (HCB)	75	41
社会システム事業 (SSB)	62	61
データソリューション事業 (DSB)	1	23
本社他	72	240
合計	457	457

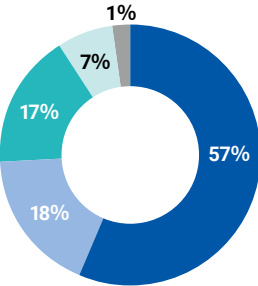
財務・非財務ハイライト

2026年度計画

連結業績 (国際財務報告基準 (IFRS)、継続事業のみ)



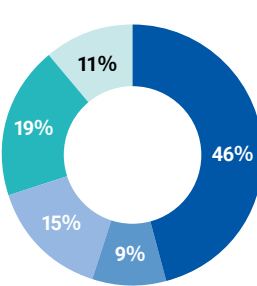
事業部門別連結業績



	売上高	営業利益	営業利益率
■ 制御機器事業 (IAB)	5,000 (+21.9%)	650 (+64.9%)	13.0% (+3.4P)
■ ヘルスケア事業 (HCB)	1,550 (+6.7%)	155 (+32.3%)	10.0% (+1.8P)
■ 社会システム事業 (SSB)	1,480 (+2.7%)	195 (+0.5%)	13.2% (△0.3P)
■ データソリューション事業 (DSB)	620 (+21.2%)	50 (+20.1%)	8.1% (△0.1P)
■ 本社他	150 (△14.1%)	△250	—

() 内は対前年増減

地域別連結売上高 (参考値) (注1)



	売上高
■ 日本	3,740 (+7.3%)
■ 米州	765 (+4.4%)
■ 欧州	1,235 (+5.8%)
■ 中華圏	1,570 (+8.9%)
■ 東南アジア他	865 (+5.4%)

() 内は対前年増減

(注1) 地域別連結売上高は、2026年度期初の計画値を使用

非財務目標 (継続事業のみ)

成長マテリアリティ

IAB

Customer Base Map
占有数拡大率 (2024年度比)

114%

SSB

蓄電システム
出荷台数

54,200台

HCB

グローバル
血圧計販売台数

2,694万台

DSB

OMRON ConnectとPep Up
の連携ID数 (2024年度比)

800%

データサービス

データサービス
事業の全社に
占める売上構成比 (注2)

11%

データサービス

(注2) インキュベーションフェーズ
の4事業を含む

成長&基盤マテリアリティ

人財

社員エンゲージメント

68

サプライチェーン

主要製品の調達・
生産の複線化推進

- ・ IAB: SKU削減およびリスク部材の
使用回避設計を実施
+ リスク部材の戦略在庫の確保
- ・ HCB: インドでの量産体制の構築完了
- ・ SSB: 生産体制の構想設計完了

基盤マテリアリティ

環境

GHG排出量削減
(2016年度比)

Scope1・2
△33%

Scope3 Cat.1,11
—

資源循環モデルの
拡大・拡充

①事業特性に基づく取組みを推進
②グローバルの全生産拠点で
ゼロエミッションを維持

人権

オムロンにおける顕著な
人権課題ごとに、UNGPに沿った
人権デューディリジェンスを実施

各人権課題に対する人権
デューディリジェンスの継続実施

救済メカニズムの整備

人権救済メカニズムの
適正運用の継続